

幼稚園・こども園、保育所等、小・中学校等、高校等の先生方へ

関係資料

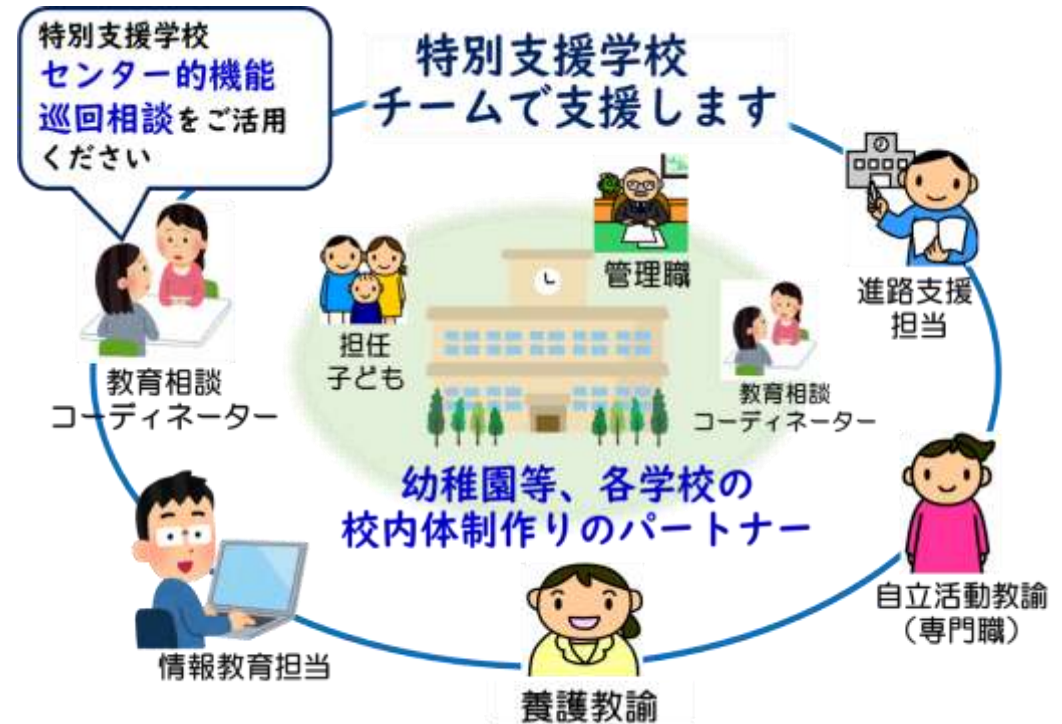
(神奈川県教育委員会、県立総合教育センター発行物)

タイトル	二次元コード
自立活動教諭（専門職）リーフレット	
自立活動教諭（専門職）の手引き	
支援を必要とする児童・生徒の教育のために ～教育相談コーディネーターとチームづくり～	
はじめようケース会議 Q&A	
外国につながるの児童生徒への指導・支援の手引き	
リーフレット「かながわのインクルーシブ教育の推進」	

県立特別支援学校は  
地域の特別支援教育の  
センターとしての役割を担っています

センター的機能

地域の幼稚園や保育所、学校等に在籍する子どもたちが、可能な限り必要な支援と適切な指導を受けながら学校生活を送ることができるよう、一人ひとりの教育的ニーズに応じた学習環境の整備等、校内体制作りを支援します。



令和5年7月発行  
神奈川県教育委員会  
教育局支援部特別支援教育課



各地域学校の  
教育相談担当へ  
お問合せください



学校名をクリックすると、学校ホームページが見られます

特別支援学校	専門職配置	設置教育部門				
		知的障害	肢体不自由	視覚障害	聴覚障害	病弱
<b>川崎・横浜北部地域</b>						
麻生	PT、OT	●	●			
高津	ST、心理	●				
中原	PT、OT	●	●			
鶴見	心理	●				
みどり	OT	●				
あおば	PT	●	●			
<b>横浜地域</b>						
三ツ境	PT 心理	●	●			
瀬谷	OT、ST	●				
保土ヶ谷	OT 心理	●				
横浜南						●
金沢	PT ST	●	●			
横浜ひなたやま	心理	●				
<b>県央・県北地域</b>						
座間	PT、OT	●	●			
相模原	ST 心理	●				
津久井	PT 心理	●	●			
相模原中央	OT、ST	●	●	●	●	
えびな	PT	●	●			
<b>湘南西部・県西地域</b>						
湘南	OT	●				
平塚盲	心理			●		
平塚ろう	ST				●	
平塚	PT ST	●	●			
伊勢原	OT	●				
秦野	PT、OT	●	●			●
小田原	PT 心理	●	●			
<b>湘南東部・横須賀地域</b>						
藤沢	OT 心理	●				
茅ヶ崎	PT ST	●	●			
鎌倉	PT ST	●	●			
武山	心理	●	●			
岩戸	OT	●	●			

### 相談の流れ 3ステップ

校内でも取り組んでみたけれど…  
特別支援学校にも相談したい！

- ① 地域の近隣県立特別支援学校に問合せ
- ② 依頼を受けての準備、調整
- ③ 相談の実施

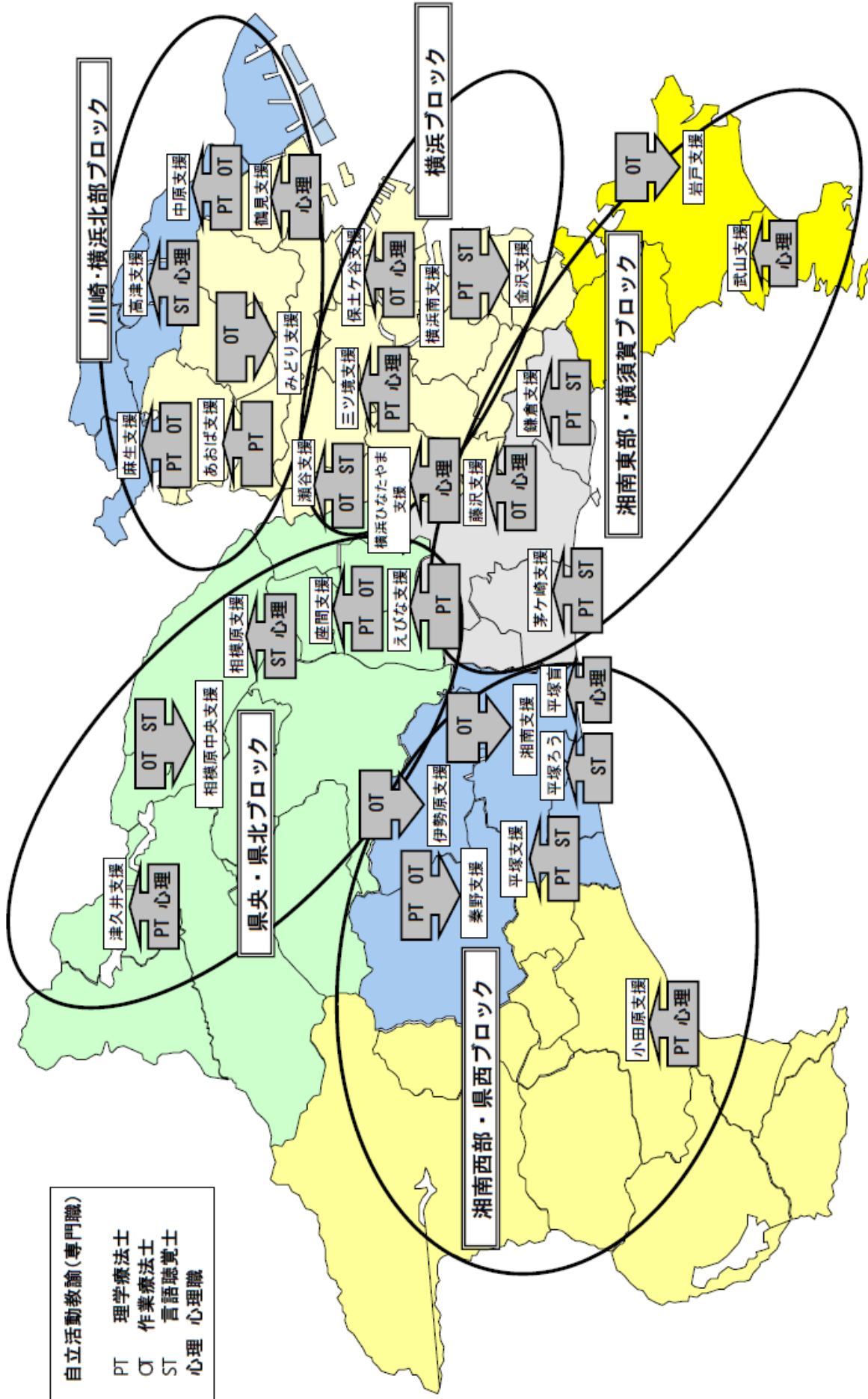
ヒントを  
もらった！



### 相談の例



県立特別支援学校地域ブロックと専門職配置（令和5年度）



県立特別支援学校では、自立活動教諭（専門職）としてPT、OT、ST、心理職を配置しています

**理学療法士（PT）**  
 姿勢・動作など身体に関する支援を行います

身体の特徴をとらえ、補装具（車いすなど）や介助の方法などの環境設定について検討し、総合的に子どもが授業に参加しやすいように一緒に考えます。

**作業療法士（OT）**  
 学習や生活、遊びなど、さまざまな活動に関する支援を行います

その子らしい豊かな生活が送れるよう、食事、着替え、手先の使い方、気になる行動などについて、具体的な支援を一緒に考えます。

教育相談  
 コーディネーター

**言語聴覚士（ST）**  
 ことばやコミュニケーション、食べる力を育むための支援を行います

ことばを話すことや理解すること、また要求の伝え方などのコミュニケーションに関すること食べることについて、子どもが持っている力を発揮できるように一緒に考えます。

**心理職（心理）**  
 子どもの認知発達に関する支援やメンタルヘルスをを行います

学習面や生活面、友達関係などの社会性も含め、生きる力を育むことを目指して、発達全般にかかわる支援を行います。知覚や認知の特性に応じた指導方法や内容を一緒に考えます。

特別支援学校では、センター的機能として、来校相談や電話相談、幼稚園、小・中学校、高等学校等への巡回相談や研修会への協力等を行っています。  
 教育相談コーディネーターと共に、自立活動教諭（専門職）も教育相談チームの一員として、地域を支援します。



## 理学療法士（Physical Therapist）

- ① 姿勢・運動
- ② 身体の特徴・変化
- ③ 補装具（車いす、補装靴、歩行器、体幹装具など）
- ④ 外部機関（病院）との連携
- ⑤ 呼吸・医療ケア等



たとえば…

- ☆実態把握をしたい（姿勢保持・運動の特徴、発達段階、疾患・障害の影響など）。
- ☆からだを動かすときにどこまで、どの程度、動かしてよいか。
- ☆本人にとって望ましい姿勢をとってほしいが、緊張が強くなってしまう。うまくできる方法はあるか。
- ☆補装具の使用目的がわからない。ずっと使うのか。どれくらいの頻度がいいのか。
- ☆扁平足がひどく、足が変形している。どのようなところに相談に行けばよいか。
- ☆医療ケア等を有する児童・生徒への関わり方、対応、注意すること等を教えてほしい。

研修の講師も行います。

## 作業療法士（Occupational Therapist）

- ① 身の回りのこと（食事、着替え、歯磨き、トイレなど）
- ② 手先の使い方
- ③ 姿勢や身体の使い方
- ④ 学習のこと
- ⑤ 気になる行動
- ⑥ 支援グッズ、補装具、福祉機器等の紹介や作製



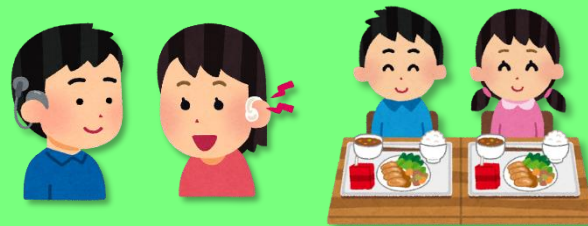
たとえば…

- ☆靴の脱ぎ履き（ひも結び）や衣類の着脱（ボタンなど）をやりやすくする工夫は？
- ☆鉛筆やハサミが上手に使えなくて大変そう… 何とかしてあげたい！
- ☆授業中、姿勢が崩れたり、落ち着いて座ってられないのですが、どうしたらいいの？
- ☆登校から朝の準備まで、スムーズに活動できるためにはどうしたらいいでしょう？
- ☆なんでも触る、口に入れる、人にくっついてることが多いのはなぜ？
- ☆どんなスプーンが持ちやすいかな？姿勢よく座るためにどんな椅子がいいの？

幼児・児童・生徒の指導について  
学校と協力し、助言します。

## 言語聴覚士（Speech Language Hearing Therapist）

- ① コミュニケーション
- ② ことばの発達
- ③ 読み書き等の学習
- ④ きこえ
- ⑤ 発話、声、吃音など
- ⑥ 食事（摂食・嚥下）



たとえば…

- ☆より良いコミュニケーション方法を身につけるにはどうしたらよいか。
- ☆ことばや状況をどのくらい理解しているのか知りたい。
- ☆文字の学習の進め方を知りたい。
- ☆きこえにくいことに対する日常や授業での関わり方は？
- ☆吃音や発音の不明瞭さへの支援方法は？
- ☆食べこぼしや丸飲みがあるが口の動きをみてほしい。
- ☆現在のコミュニケーションやことばの発達について一緒にアセスメントしてほしい。

## 心理職（Clinical Psychologist）

- ① 行動
- ② 学習
- ③ 環境
- ④ 情緒
- ⑤ 対人関係
- ⑥ 社会性など



たとえば…

- ☆こだわりが強く、他の児童・生徒の活動に良くない影響がでてしまう。どう対応したらよいか。
- ☆繰り返し何度書かせても文字を覚えられないのですが、どう指導したらいいの？
- ☆教室や廊下などに視覚的な手がかりを効果的に配置するにはどうしたらよいか。
- ☆予定を変更するとパニックになる。どう対処したらよいか？
- ☆学校での対人トラブルが絶えないのですが、どうしたらよいか教えて欲しい。
- ☆自分の気持ちに気づくことや、いろいろなストレスに対応できるようにするには？